

トピックス 地域の皆さまとの対話活動「こんにちは訪問」を実施しました

女川原子力発電所では、日頃の発電所運営に対する地域の皆さまのご理解・ご協力に感謝申し上げますとともに、発電所の最近の状況をお知らせし、ご意見をいただく対話活動として「こんにちは訪問」を毎年1回程度実施しています。

今年は6月7日から17日までの期間で、女川町および石巻市の牡鹿半島部約6,400世帯を対象に訪問活動を行いました。

対話活動の中で皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後とも発電所の運営に活かしていくこととしています。



▲今後とも信頼される発電所を目指して取り組んでまいります

ふれあい 環境月間にあわせて、地域の皆さまとともに「春の花いっぱい運動」を実施しました

6月15日に女川町小屋取地区において、小屋取地区母の会の皆さまと共同で「春の花いっぱい運動」を実施しました。

発電所からは職員7名と東北緑化環境保全(株)の職員2名が参加し、小屋取憩の家の花壇にマリーゴールドやペチュニアなどの草花を植えるとともに、側溝清掃や展望台の枝葉伐採等を行いました。



▲小屋取地区母の会の皆さまと一緒に楽しく花を植えました

ふれあい 東北電力杯女川カレイ釣り大会を開催しました

5月30日に、当発電所主催で「東北電力杯女川カレイ釣り大会」を開催しました。当日は晴天のもと、早朝から156名の皆さまにご参加いただき、当発電所付近の海域へ計22隻の釣り船を出して、釣ったカレイの重量で順位を競いました。優勝された方は合計5,960gのカレイを釣り上げました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



▲参加者全員での記念撮影

【発電所の運転状況（6月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	定期検査中	第19回定期検査を実施しています
2号機	運転中	順調に運転しています
3号機	運転中	順調に運転しています

ふれあい

女川町内中学生を対象とした「潮活動（アトムクラブ）」 に発電所職員が講師として参加しました

6月3日に、女川町内の中学生にエネルギーについて学んでいただく「潮活動（アトムクラブ）」で、当発電所職員が講師として参加しました。

講義は、当発電所で制作したボードゲーム(モノポリー)を使って、遊びながら各発電方法のメリット・デメリットを学ぶというもので、参加した子どもたちは、楽しみながら原子力発電や火力発電などについて学習しました。



▲参加した子どもたちから「楽しくエネルギーを勉強できた」という声をいただきました

お知らせ

PRセンターで「海洋堂おまけフィギュア展」を開催します

7月31日から8月22日まで、女川原子力PRセンターで「海洋堂おまけフィギュア展」を開催します。

これは滋賀県長浜市の「海洋堂フィギュアミュージアム黒壁」より、食玩フィギュアなど約3000点をお借りし展示するものです。この他フィギュアへの塗装体験教室を開催する予定です。

ぜひ皆さまお誘いあわせの上、PRセンターへお越しください。



▲お菓子などの「おまけ」でついてくるものですが、精巧なものがたくさんあります

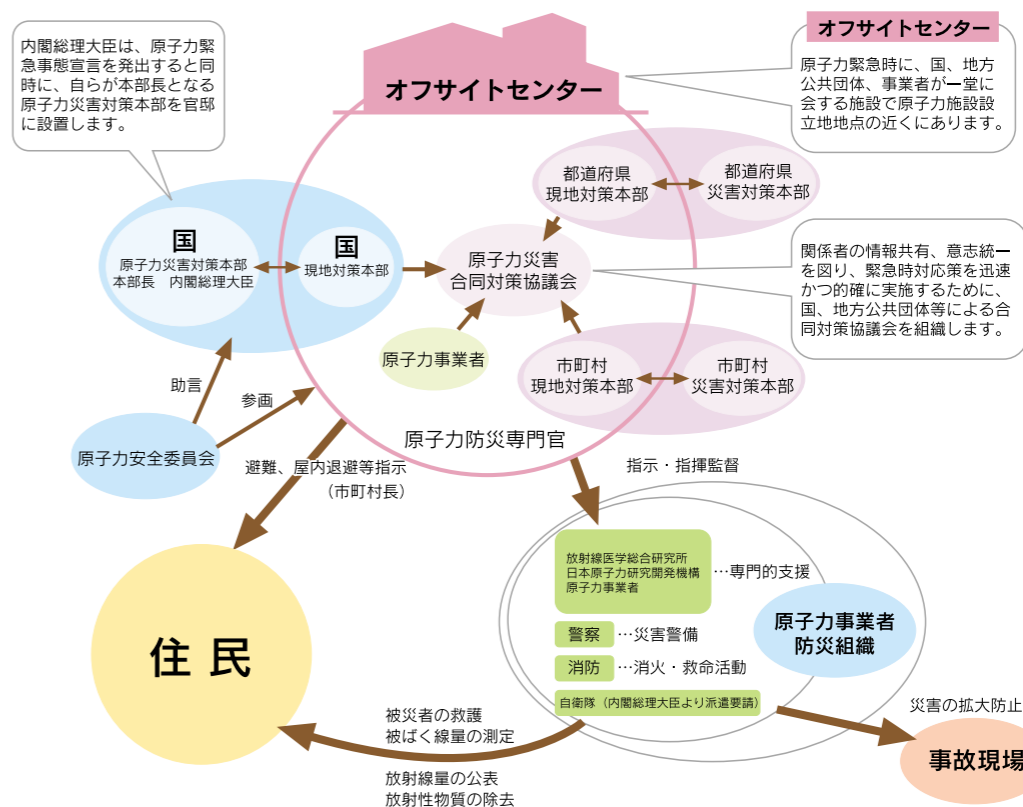
* 原子力緊急時の防災体制 *



原子力発電所で万が一、放射性物質の環境への放出などの重大事故が発生した場合には、原子力施設の近くに設置されているオフサイトセンター※に国・自治体・電力会社がメンバーとなる「原子力災害合同対策協議会」が設置され、関係者の情報共有、意思統一を図り、適切な対応に努めます。なお、このような緊急事態を想定した原子力防災訓練が、宮城県などの主催で毎年実施されており、当社も参加し、万が一の事態に備えています。

※宮城県内には、女川町女川浜にオフサイトセンターがあります。(宮城県原子力センター隣)

原子力緊急時の防災体制



出典：原子力・エネルギー図面集2010（電気事業連合会）